

# 生活のしおり

2023年度 天津小学校

## 学校生活

### ◎ 登下校

- 服装を整えて、制帽をきちんと着用しましょう。  
冬季は上にウインドブレーカー等を着てもよいです。登校後は、ハンガーに掛けましょう。
- 欠席や遅刻、集合に遅れる時には、近くの友達や通学班長に連絡しましょう。
- 道路を歩く時は、車に気をつけて一列で歩きましょう。
- 道路を横切る時は、左右と安全を確かめてわたりましょう。
- 午前7時50分から8時05分に学校に着くように登校しましょう。
- バスを利用する人は、あわてず順序よく乗り降りし、礼儀正しくあいさつをしましょう。バスの中では、人の迷惑にならないようにしましょう。
- 寄り道をせず、決まった通学路を通って登下校しましょう。遊びに行くときには、家に帰ってから出かけましょう。
- 見知らない人の誘いにのってはいけません。
- できるだけ誰かといっしょに帰りましょう。

下校時刻	月	火	水	木	金
14:50	1~3年	1~3年	全校 (15:10)	1・2年	1・2年
15:45	4~6年	4~6年 (叢会ない) 5~6年 (委員会)		3~6年	3~6年
15:55		4~6年 (クラブ)			

### ◎ 校内のくらし

- 気持ちよく、みんなにあいさつをしましょう。
- 学校に来られたお客様に出会ったら、えしゃくやあいさつをしましょう。
- 登校したら名札をつけ、帰りの会の後には外して決められた場所にしまいましょう。
- 天気のよい日は、外で遊びましょう。
- 校舎内は、走ってはいけません。ろう下・階段は、右側を静かに歩きましょう。  
特に、多目的ホールやメディアコーナー、インターロッキングでは、走らないよう  
に気を付けましょう。
- 特別教室などへの移動は、ならんで静かに移動しましょう。
- 他の教室へは、勝手に入ってはいけません。
- 学習に必要でない物は、持って来てはいけません。
- 下足と上履きの区別をつけましょう。

室内シューズで移動できるのは、玄関のすのこ・一階犬走・体育館への通路  
○ 体育館では、体育館シューズをはきましょう。



- 服装や身だしなみについて
  - 学校での服装は、季節に応じた過ごしやすいものを心がけましょう。
  - 体育の時には、体操服に着替え、赤白帽子をかぶりましょう。忘れた場合は、見学をします。きょうだい間でも貸し借りはしません。
  - 卒業式など「式典」には、それにふさわしい服装を心掛けましょう。
  - 服装や頭髪は、華美にならないようにしましょう。特に頭髪を染めるなどしてはいけません。（落合中学校の決まりに準じて、中学校区で連携して取り組んでいます。）
- 雨天時、体育館では「体育館使用の決まり」を守って遊びましょう。
- テラスは、必要な時以外は出ないようにしましょう。せまくて滑りやすいので、歩く時には気を付けましょう。
- チャイムが鳴った後の放送は、動きを止めて静かに聞きましょう。

## 家庭生活

- 遊びに行く時は、家の人には「どこで」「だれと」「何をしに」「帰る時刻」を伝えてから出かけましょう。
- 危険な遊びをしてはいけません。（川遊び、火遊び 等）
- 乗り物を利用したり、飲食店などに出かける時は、大人といっしょに行きましょう。
- 自転車に乗る時は、きまりを守り、正しい乗り方をしましょう。  
(ヘルメットをかぶる。学校では、インターロッキング・運動場に乗り入れない。)
- 子どもだけでは、学区外へ遊びに行ってはいけません。
- 帰宅時刻を守りましょう。（4月～9月 午後6時 10月～3月 午後5時）
- 子どもどうしておごったり、おごられたりしてはいけません。
- お家の人のゆるしを得ずに、子どもだけで大きな店やコンビニへ行ってはいけません。
- カードやゲームの貸し借りや交換をしてはいけません。
- 「家でのメディアの約束」を守りましょう。（特にオンラインゲーム）
- よその家の中で遊ぶときには、その家の大人の了解を得てからにしましょう。
- 運動場での飲食はしてはいけません。

### 学校内での名札の着用について

天津小学校では、学校内で子どもたちが活動する間、名札を着用しています。

#### <名札を着用する理由>

- 1 名前を大切にする。
  - ・親の思いを込めてつけてもらった自分だけの名前を大切にする。
  - ・友達に対しても相手の名前をきちんと呼んで話をする。
  - ・教師が子どもたちの名前をきちんと呼んで指導する。など
- 2 指導の充実を図る。
  - ・教師が子どもたち一人一人の名前をきちんと認識し、個に応じた指導の充実を図る。
  - ・一人一人を大切にするという人権教育の基本を定着させる。など

なお、名札は登校したらそれぞれの教室で所定の場所に置いてある自分の物を付け、下校するときに教室の所定の場所に置いて帰るようにします。

また、登下校時には、子どもたちの安全確保の観点から着用しません。